



マンドリル

H I G A S H I Y A M A

Summer
2025

ひがしやま 73

名古屋市東山動植物園情報誌



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS



カピバラを公開しました

今年3月28日にカピバラのメス2頭を公開しました。北園のアメリカゾーンのカピバラ舎で、ご覧いただくことができます。

南アメリカに分布する世界最大のげっ歯類であり、体長は110～130cm、体重は40～50kgにもなります。湿地や水辺に生息し、水生植物や水辺の草を採食します。泳ぎや潜水が得意で脚には水かきがついています。

カピバラの展示に向け、カピバラ運動場の柵の改修など施設設備を改修して迎え入れました。はやく環境に慣れてもらいカピバラの様々な姿・表情をご覧いただきたいです。ぜひ会いに来てください。

(飼育第二グループ 佐橋)



Contents

00 動物園トピックス
「カピバラを公開しました」

01 動物園長のエッセイ
「コアラフォレスト」

02 飼育レポート
「コモドオオカゲの飼育～タロウとの素敵な日々～」

04 飼育だより

06 動物病院日誌 Vol.72
「モルモットのかぜ」

07 植物園長のエッセイ
「桜の開花を再び検証する」

08 植物管理人だより
「アヤメ・ハナショウブ・カキツバタの見分け方」
「『さようなら』と『ありがとう』」

09 東山植物園のレッドリスト植物Vol.28
「ウメウツギ」

10 植物園 夏の花だより
「夏のおすすめ植物」

11 植物園トピックス
「温室後館の建て替えに向けて」

表紙／マンドリル *Mandrillus sphinx* 霊長目オナガザル科

2025年4月15日に誕生したマンドリルの赤ちゃんとそのお母さんの「ニコ」です。ニコにとってはじめての子どもになります。マンドリルは、アフリカ中央部の熱帯雨林に生息し、成獣になると顔やお尻が鮮やかな配色となるのが特徴です。子どもの時期を見られるのは今だけです。ぜひご覧にお越しください。(文／飼育第二グループ 佐橋 撮影／佐伯)

東山動物園サポーター募集中!!

動物園サポーター制度は、動物たちが豊かで充実した生活を送ることができるように、飼育環境改善や動物福祉などを資金面からご支援いただくものです。

サポーターの区分と金額	個人	大 人 3,000円以上 中学生以下 1,000円以上	サポーターの方に 動物や東山動物園を もっと知っていただく ために…	① 動植物園情報誌「ひがしやま」をお送りします。(4回) ② サポーターの方を対象にサポーター限定イベントを開催します。
	法人・団体	10,000円以上		

個人10,000円以上、法人・団体50,000円以上で支援いただいたサポーターは、氏名、法人・団体名を園内に掲示することができます。

申込方法

① 動物園内で
手続きをしていただく場合

動物会館図書室で申込書を記入の上、寄付金をお支払いください。

② 郵便振込で
手続きをしていただく場合

振込用紙をお送りしますので、動物園サポーター事務局までご連絡ください。
サポーター事務局／公益財団法人東山公園協会 動物会館 TEL052-782-2111(内線340)

動物園長の茶谷です。この4月からまた東山動物園でお仕事をさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

本園のコアラ舎前には「KOALA FOREST コアラの森」(コアラフォレスト)があります。今年の4月24日、ブラザー工業株式会社様からそこで放映される新しいドキュメント映像「コアラ来園40年の軌跡」を寄贈いただきました。

1984年のコアラ来園以来、コアラ舎(本体施設)をはじめたくさんの支援をいただいておりますが、このコアラフォレストも、2015年に屋外型学習展示施設として制作していただいたものです。コアラはオーストラリアを代表する有袋類であり、産まれた時には体重わずか1gで、他の動物が好んで食べようとしないユーカリを主食とし、一日の大半を寝て過ごすといった不思議がいっぱい詰まった動物です。先を急ぐ来園者に、そんなコアラの生態や生息地であるオーストラリアの現状、環境保全の大切さを楽しみながら知ってもらうためにどうしたらよいかと、東山のコアラ飼育担当者とブラザーのデザイナーの方々と一緒になってプランを考えました。まず、来園者の目を引くよう、オーストラリアをイメージしかつインパクトのある色彩や形状を用い、解説には短い言葉でたくさんの情報を盛り込みました。そして、目の不自由な人にも配慮して、ユニバーサルデザインやフォントを使い、コアラやユーカリの木の模型には本物と見間違えるほどの造形にこだわるなどの様々な工夫を凝らし、これまでの展示物とは色合いや雰囲気の違いの違ったものに仕上がりました。その際にデザイナーの方から学んだ展示デザインの考え方や手法は、後にオープンしたゴリラ・チンパンジー舎などの新たな施設の教育展示に活かされています。

今回いただいた映像は、ブラザーのスタッフの方がコアラの生息地や保護施設での活動などを取材したもので、なかなか知る事のできない現地での様子やオーストラリアの自然の現状を知ることができます。コアラに会いに来た際には、入り口の手前で少し足を止めて映像をご覧いただき、野生動物や私たちのWell-beingな未来についてちょっとだけ考えていただければ嬉しく思います。

(動物園長 茶谷)





コモドオオカゲの飼育

～タロウとの素敵な日々～

1 世界最大にして最強のトカゲ

コモドオオカゲを知ったのは、小学生だったある日のこと。爬虫類の図鑑を眺めていた私は、偶然目に入った巨大なトカゲに、一瞬にして魅せられてしまいました。全長は約3メートル、鋭い歯や毒を使って大型の哺乳類を捕食…本当にこんな生き物がいるのかと、不思議で壮大な気持ちになったことを覚えています。

あれから15年ほどが過ぎた2024年7月18日、東山動植物園に1頭のコモドオオカゲ「タロウ」が来園しました。担当者として、コモドオオカゲの飼育に携われる喜びと責任を感じながら、タロウと向き合う日々が始まりました。

2 シンガポール動物園での研修

タロウの来園に先立って、タロウの生まれ育ったシンガポール動物園で、10日間の飼育研修を受けました。飼育環境の作り方や給餌方法、ターゲットを使ったトレーニングなど、コモドオオカゲの飼育について幅広く勉強することができました。

同時に当園でも、展示室内の環境整備やエサの用意など、受け入れの準備を入念に行い、無事にタロウを迎えることができました。



迫力ある歩く姿

3 東山動植物園での飼育

タロウは現在、コモドオオカゲ舎(旧ゴリラ屋内展示室)で飼育展示しています。コモドオオカゲは年中暖かいインドネシアの島に生息しており、日本では夏以外の季節の気温が低すぎるうえ、湿度なども、生息地とは異なります。そのため、空調設備や散水によって、展示室の温度や湿度を調整しています。また、爬虫類は日光浴をして体温を上げ、体内でビタミンを合成するため、屋内施設でも紫外線を浴びたり体をあたためたりすることができるよう、展示室には紫外線ライトや床暖房を設置しています。

エサは週に1回程度、様々な種類の肉を与えています。野生のコモドオオカゲは、獲物を骨ごと丸呑みして消化し、カルシウムなどの栄養を摂取していることから、当園でも骨ごと食べることでできるエサ(ラット、鶏を丸ごとなど)を多く利用しています。



日光浴スポットで休憩

4 もっと“豊かに”暮らしてもらうために

来園から約1年が経過し、タロウも日本での生活に慣れてくれたと思います。これからも、タロウに心身ともに健康でいてもらうために、飼育担当者として何ができるか。これを日々考え、実行する毎日です。

タロウはとても好奇心旺盛で、目新しいものに臆することなく興味をもって探索します。エサを段ボールに入れて与えたときには、鋭い嗅覚を活かして、すぐに中にエサが入っていると認識し、段ボールを豪快に破壊しながら(笑)時間をかけて採食していました。新しいチップを床材として展示室に山積みにして入れたときには、すぐにチップの山を掘って崩していました。今でもチップの上で休んでいることが多く、新しいチップを気に入ってくれたようです。

また、タロウはおそらく私たち飼育員のことを認識しており、ターゲットを使ったトレーニングをこなすのはもちろん、名前を呼ぶと近づいてきてくれます。コモドオオカゲは毒を持つ危険な動物なので、飼育員が一緒にエリアに入ることはできませんが、檻越しに竹の棒を使って体を撫でると、目を閉じて気持ちよさそうな様子を見せてくれます。こうしたコミュニケーションをたくさんとることで、タロウと良い関係性を築いていきたいと思っています。



檻越しのコミュニケーション



寝台の上で休憩



ダンボールの中のエサを採食

5 タロウのさきに、インドネシアの自然を見据えて

野生のコモドオオカゲは、自然破壊など様々な要因によって、現在3500頭ほどしか生息しておらず、絶滅が心配されています。インドネシアでは懸命な保全活動が行われており、コモドオオカゲは環境問題を考える上での象徴的存在であるといえます。

みなさんぜひ、コモドオオカゲ舎に足を運んでいただき、タロウの迫力、魅力を間近に感じてください。そして、インドネシアの自然や環境問題などについても、思いをはせてもらえたらうれしいです。

飼育第二グループ1班 川島



日本ゾーンの ミステリー

1つ目のミステリー。カモシカについてです。カモシカの体毛は地域や個体ごとに灰褐色、白色、黒灰色と色の違いがあります。東山動植物園でくらすメスのモミカの換毛(古い毛が抜け落ちて、新しい毛が生える現象)が、季節外れの暑さにより、いつもより早く4月の上旬から始まりました。モミカの体毛は黒灰色をしているのに抜け落ちる毛は白色なのです。これがミステリー。



なぜ黒と白の毛があるのに抜ける毛は白色なのか?黒い毛は抜けないのか?

一般的に体温調節の為、冬毛から夏毛に変わるのわかりますが、日頃から見ても黒い毛がごっそり落ちているのは見かけません。考え過ぎ?



2つ目のミステリー。写真のものが日本ゾーンの観覧通路にあります。こんなこと起こる?という現象。動物とは全く関係ない事ですけど。

飼育第一グループ1班 玉村

元気です!

食肉小獣舎でくらすスナドリネコのシェルは2022年に2月に鳥羽水族館で生まれ、2023年7月に1歳で東山動植物園にやってきました。シェルは下半身麻痺状態になったり、トラブルで入院生活を送ったり、元気な姿をお見せすることができないことが続いていましたが、調子を崩してもその度に復活し無事に3歳を迎えることが出来ました。

スナドリネコは南、東南アジアの主に湿地に生息する中型のネコで、野生では魚、カ



ニ、げっ歯類、鳥類などを食べています。前足の指の間には水かきのような膜があって泳ぐことができ魚を捕るのが得意です。食肉小獣舎の他のネコ科動物たちの運動場にはありませんが、シェルの運動場にはプールが整備されています。寒い季節は水を張っていませんでしたが、春ごろから水を



張ってみました。すると待っていました!と言わんばかりにすぐにプールに入ってくれました。暖かい日はプールに入ったり日向ぼっこしたりのんびり過ごしています。ぜひ元気なシェルに会いに来てください。

飼育第一グループ2班 大松

久々の再会

アジアゾウ舎では、先日、オスのコサラ(大運動場)と、メスのアヌラ・さくら・うらら(小運動場)3頭での、隣同士での放飼を行いました。

アヌラ・さくらにしても、コサラと隣同士での放飼は2021年9月以来なので約3年半ぶりとなり、久々の再会になりました。

うららに関しては小運動場から遠くにコサラの姿は見たことはあるものの、触れ合える距離での父親との対面は初でした。



久々の対面なので、ある程度興奮するだろうと思っていましたが、予想に反してお互い匂いは嗅ぎあうものの、とても静かな再会と初対面でした。

様子を見るため休園日に行いましたが、



この記事が読まれているころには、親子で隣合せの放飼も見られるようになっているかもしれません。

飼育第一グループ3班 戸嶋

台切り剪定と生育と

台切り後の芽が吹いてきました。ただ今年は少し心配です。台切りを行う2月の時点で、枝の伸びが例年より2割ほど短かったのです。

名古屋の露地だけでなく、ハウス栽培、鹿児島、沖縄のユーカリも例年に比べ枝の伸びが良くなかったです。原因は良く分かっていませんが、来年は元気に伸びてくれると良いなと思っています。

次に5月にはハウスの台切りが待って



います。ハウスのユーカリも昨年に比べ枝の伸びが良くありませんでした。4月に入りってから伸びで枝の長さは例年並みになってきましたが、太さが足りません。ハウスのユーカリは露地のユーカリに比べ



デリケートなので、今年の台切りはどのようにしようかと頭を悩ませています。

飼育第一グループ4班 臼井

コビトカバ繁殖に向けた取り組み

2025年1月上旬にコユリとミライを繁殖のため同居させたところ、複数回の交尾行動が見られました。(写真①)

これを受けて4月14日に超音波検査を実施しました。(写真②)コユリも落ち着いた様子で滞りなく検査できましたが、残念ながら今回は胎児を確認できませんでした。ただ、今回の検査で妊娠が完全に否定されたわけではないので、日数を置いてまた検査にチャレンジしていきたいと思います。

引き続き繁殖に向けた取り組みを続けていきますので、皆様コビトカバのペアを温かく見守ってください。(写真③)



写真①



写真②



写真③

飼育第二グループ2班 橋本

ピートモスのいろいろな使い方

ピートモスとはミズゴケなどの植物が腐食化したもので、園芸で土に混ぜて使うものですが動物園でも使っています!以前担当だったオオアクリウの餌にピートモスも加えて与えていました。「野生でアリを舐めとる時には土も口に入る」という理由からです。

今年4月からメダカ担当になり、今度はピートモスを産卵床として使用しています。雨季と乾季のあるサバンナに棲むノゾブランキウスの仲間などを繁殖させる際にピート



モスを水中に入れておき、乾季の再現として一定期間乾燥させたあと、また水中に戻すことで卵が孵化して稚魚が誕生します。

新たな担当になると、「これを使うんだ!」など、改めて知ることもあります。ピートモスを



使った繁殖にも早く慣れ、たくさん展示できるように頑張ります!

飼育第二グループ3班 茂野

今年の3月ごろ。モルモットの飼育部屋に頻繁に響くしゃみの音^{ひんぱん ひび}…ほこりなどによる偶発的なものではないようです。比較的若いモルモットたちは、くしゃみや鼻水などのかぜ症状^{くうはつてき}だけでしたが、高齢^{ひんぱん}のモルモットからは症状が重くなる個体がではじめてしまい、いそぎ対策をすることになりました。実施した対策～

①来園者の皆さん^{みな}には申し訳ないのですが、なるべくゆっくり過ごさせるため、モルモット講座と外への展示を一時中止しました。

②掃除を徹底し、感染拡大^{よくせい}を抑制しました。

③栄養価の高いペレットの給餌量を増やすことにより、免疫力^{めんえきりょく}の向上を目指しました。

④鼻水を専用の綿棒で採取し、細菌検査^{さいきん}を実施、原因の追究^{じっし}と投与する薬が適切かどうか調べました。

⑤④の結果がでるまで時間がかかること、モルモットのかぜ症状は細菌が原因になるものが多いこと、症状がなくても菌を持っていることがあるなどの理由から、全頭にモルモットに安全な抗生物質^{こうせいぶつしつ}を注射することになりました。(飲み薬でもいいのですが、確実に治療^{ちりょう}するため、今回は注射を選択しました。)

実施～

たくさんいるモルモットにもれなく注射するため、いったん乾草^{ほしくさ}などを入れるかごに入ってもらい、注射が終わった個体から元のお部屋に戻します。

この時症状がない群れから始め、次に軽度の群れ、最後に症状がある群れの順番に注射をすることが大切です。

幸いこれらの対応が功を奏したのか、一週間ほどでほぼかぜ症状のあるモルモットはいなくなりました。

再発がないようこれからも注意深く観察し、兆候があれば素早く対応していきます。



鼻水を専用綿棒で採取する様子



注射の順番を待つモルモットたち



抗生物質を皮下注射

(指導衛生グループ 田中)

【動物取扱業登録】

名称:名古屋市、事業所の名称:名古屋市東山総合公園、事業所の所在地:名古屋市千種区東山元町3-70、動物取扱業の種別:展示、登録番号:第0701027号、登録年月日:2007年6月1日、登録の有効期間の末日:2027年5月31日、動物取扱責任者:茶谷公一

桜の開花を再び検証する

【開花の法則】

一般にソメイヨシノは2月からの最高気温が600℃又は平均気温が400℃に達するといわれています。1年前にこの紙面で遅かったソメイヨシノの開花を検証しました。さて今年の桜はどうか…。

【令和6年の桜開花についておさらい】

令和6年の冬は1～2月にかけて暖かく、河津桜などの早咲き品種が早く開花したものの、3月の寒波襲来によりソメイヨシノの開花は予想の3月20日から大きく遅れて28日になりました。当園では翌日の29日に開花しました。1年前の紙面では、「有効積算温度」の考え方をを用いて、2、3月の最高気温11℃、平均気温5.5℃未満を除外すると仮説を立て検証すると、開花日と合致しました。

【前回の考え方で令和7年を検証してみる】

今年の冬は3月上旬まで厳しく、1年前とは正反対の状況でした。その影響でウメや河津桜などの早咲きの桜品種は開花が遅れましたが、ソメイヨシノについては影響が少なく、名古屋の開花日は3月26日、当園では27日でした。これを昨年の考え方で検証してみると…。

結果は開花日より大きくズレてしまい、仮説の再検討をすることになりました。

【仮説を見直す】

まず、2月中は全てを足しこむ「積算温度」を採用することになりました。3月は「有効積算温度」を採用し、最高気温12.5℃、平均気温7.4℃とし、数値未満のものを除外することとして再検証してみました。

【再び令和7年を検証】

結果は、1日のズレが出たものの開花日に近づきました。また、令和6年も再び検証してみたところ、同じような結果でした。

【まとめ】

両極端な2か年の気候に翻弄された感が強いですが、何とか2か年とも開花日に近づけることができました。この検証はひとまず終わりますが、ご興味を覚えた方はぜひチャレンジしてみてください。

【2月】	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
最高気温(℃)	11.4	10.5	11.8	7.7	7.3	6.2	6.3	5.3	8.6	8.3
平均気温(℃)	6.6	7.4	7.6	3.4	1.7	1.9	1.9	0.6	2.4	3.5
【3月】	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
最高気温(℃)	8.8	6	6.8	11.9	14.6	14.4	16.4	7	6.9	8.3
平均気温(℃)	4.3	2.7	5.1	6	8.1	9.5	6.2	2.4	1.8	2.3
【2月】	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日		
最高気温(℃)	8.4	7.2	8.7	5.6	12.5	13.7	15.3	14.7		
平均気温(℃)	3	2.5	2.6	3.6	5.6	7.8	8.5	9.8		
2月計①	276.8	141.4	120.3	375.9						
2月計②	176.3	88.2	83.1	235.2						

【2月】	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
最高気温(℃)	15.6	9.2	11.7	14.2	6.1	10.9	12.0	11.1	12.0	13.1
平均気温(℃)	9.1	4.3	6.2	8.2	5.0	6.0	5.6	5.3	6.4	5.8
【3月】	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
最高気温(℃)	12.2	12.5	14.9	19.2	14.3	13.4	15.6	15.7	16.3	21.6
平均気温(℃)	6.1	6.7	7.5	10.9	10.8	9.2	10.1	12.3	14.9	16.3
【2月】	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	
最高気温(℃)	13.1	12.0	8.6	12.6	7.4	13.5	11.9	14.4	10.8	
平均気温(℃)	12.1	9.1	5.8	6.8	6.4	7.9	6.2	7.6	6.6	
2月計①	375.9	344.6	322.9							
2月計②	235.2	230.9	220.6							
【3月】	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
最高気温(℃)	14.9	8.6	11.7	14.0	7.2	14.2	14.1	13.6	8.9	11.0
平均気温(℃)	8.8	3.9	5.1	7.4	5.9	8.6	8.1	7.4	4.3	4.9
【3月】	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	
最高気温(℃)	14.0	9.1	12.6	15.5	19.4	22.3	15.7	11.8	14.1	
平均気温(℃)	7.3	7.7	8.1	8.5	11.3	14.7	12.5	8.1	8.1	
2月計①	602.7	605.7								
2月計②	403.3	410.1	405.8							

凡 例	気温除外なし	10℃、5℃未満除外	12.5℃、7.4℃未満除外
最高気温600℃の法則	到達①	到達②	到達③
平均気温400℃の法則	到達①	到達②	到達③

(植物園長 下総)



植物管理人だより

アヤメ・ハナショウブ・カキツバタの見分け方

みな
皆さんアヤメ、ハナショウブ、カキツバタの花の見分け方をご存じですか。

この3つは見た目が似ていて見分けるのが難しいです。そこで見分け方を紹介します。

アヤメは漢字で書くと文目、綾目と書きます。アヤメは山野に生え、花は青紫色で直径は約8cmです。そして、外側の花びらの付け根に、黄色地に紫色の網目模様があるのが特徴です。花茎は緑色ですが、根元は赤紫色を帯び、葉の間から直立して高さは30～60cmになります。アヤメはハナショウブと間違えられますが、水辺に自生しないこと、ハナショウブの花の外側の花びらは黄色の筋があるので区別ができます。



アヤメ

一方カキツバタは、外側の花びらに白色の筋があります。愛知県の県花にもなっています。

そしてハナショウブは、先ほど紹介したように外側の花びらに黄色の筋があります。ちなみに端午の節句で菖蒲湯に使われるショウブはハナショウブとは別物で、こちらはアヤメ科ではなくショウブ科の植物です。ハナショウブと区別するために葉菖蒲とも



カキツバタ

呼ばれます。

花期にも違いがあります。ショウブは5～7月、アヤメは5月上旬、カキツバタは5月中旬に咲きます。そしてハナショウブは5月中旬～6月下旬に咲きます。

園内では、也有園や奥池で咲いているので見比べにきてくださいね。

緑地造園班 山田

『さようなら』と『ありがとう』

「2025年5月11日、温室後館一般公開終了」

昭和35年から増改築を行い昭和63年に現在の形になった温室後館。私と温室の植物たちの出会いは今から7年前。それ以前は春夏秋冬で変化のある植物の管理を行っていた私が、温室の植物たちに出会った頃は分からないことと戸惑うことなど苦難の連続でした。そこから1年、2年と月日が経つにつれて、少しずつ分かったこと、私なりに理解できたことが日に日に増えてきました。その多くのことを私に学ばせ経験をさせてくれたのは、温室後館の植物たちでした。長い歴史の数年間でした

が、温室後館の植物たちの観賞用の管理を行えたことに感謝の気持ちでいっぱいです。そして現在は今までの観賞用の管理から新温室後館にむけ、まずは移植用(引越し)の管理に切り替えています。後館で植物たちから教わった数々の管理方法を新温室後館でも活かし、先人たちの築き上げてきた温室への想いと一緒に前へ進めていこうと思います。温室後館、「さようなら。そして、今までありがとう」



撮影日:2025年4月6日温室後館(サンギャラリー)

指導園芸班 熊崎

レッドリストとは、IUCN(国際自然保護連合)が刊行している、世界で絶滅の恐れがある野生生物種のリスト。各国の政府機関や地方自治体等で独自に作成している同様のリストもレッドリストと呼ばれる。日本の環境省レッドリスト2025において、2,222種(維管束植物)が絶滅の恐れのある種として掲載。

ウメウツギ

分類: アジサイ科

学名: *Deutzia uniflora* Shirai

分布: 本州(関東地方西部・静岡県・山梨県)

絶滅危惧ランク: 絶滅危惧II類 (VU) 環境省 2025



VU
2025環境省
レッドリスト

絶滅 (EX/EXTINCT)	絶滅が確認された
野生絶滅 (EW/EXTINCT IN THE WILD)	野生では絶滅した
絶滅危惧IA類 (CR/CRITICALLY ENDANGERED)	絶滅寸前の状態にある
絶滅危惧IB類 (EN/ENDANGERED)	近い将来絶滅する恐れが高い
絶滅危惧II類 (VU/VULNERABLE)	絶滅の恐れが高い

ウ メウツギは、東海地方でもよく見かけるウツギの仲間ですが、日本では糸魚川～静岡構造線の東側の地溝帯「フォッサマグナ」の南半分の地域だけにみられる、限られた植物のひとつです。石灰岩の岩場や崖などに生え、純白で大型のウメのような花を下向きにまばらに咲かせます。

10 個の雄しべの花糸に翼があって、花の中心に筒状の2重花弁があるようにも見えます。さらに花糸の先端には薬の上まで伸びるギザギザの歯があり、他のウツギと区別できます。

シ カの食害や自然遷移による生育数の減少から、環境省レッドリストでは滅危惧II類 (VU) に指定されています。

木 が小さく花時以外は目立ちませんが、植物園では植物会館向かいの園内案内看板の左わきに、ウツギと並んで楚々と佇んでいます。花は4月～5月ごろです。

(植物園 出原)

夏のおすすめ植物

夏の始まりには、青々とした草木の輝きがまぶしさを増し心地よさを感じます。が…、昨今の盛夏の頃は、猛暑が続いたり、少雨だったりと極端な気候に見舞われることも多くなりました。植物にとっても強い紫外線に長時間さらされたり、水不足になったり、大変なことと思います。そんな中でも、植物園では、私たちを楽しませてくれる植物たちに出会えます。

●ヒマワリ(園芸品種) *Helianthus annuus* cv. キク科

お花畑には、市民参加で季節ごとに植え替えをしていただく「花いっぱいプロジェクト」の花壇があります。昨年に引き続き、今年の夏花壇の花はヒマワリです。台風や強風による倒伏を避けるため背の低い矮性の品種を選定しています。

夏の日差しに負けずに力強く咲く、大きな花を見ているとなんだが元気をもらえる気がしませんか？隣の展望台の屋上からもきれいに見えます。



【昨年の夏花壇】

●スイレン(園芸品種) *Nymphaea* cv. スイレン科



【温帯スイレン】



【熱帯スイレン】



温室前のスイレン池で夏の間、花を長く楽しめるのがスイレンです。

大きく分けると、「温帯スイレン」と「熱帯スイレン」の2種類があります。花の色は、赤系・ピンク系・白系・黄色系などいろいろありますが、熱帯スイレンの昼咲き品種だけに、青～紫系の色の花があります。

花の咲く高さ(位置)も異なるようです。温帯スイレンは花が水面に浮くように咲くのに対し、熱帯スイレンは花が水面からやや出た位置で立ち上がるように咲きます。(※水面の変化や、葉の茂り方の影響で、温帯スイレンでも水面から立ち合上がって咲くこともあります)

●バックハウシア・キトリオドラ(レモンマートル) *Backhousia citriodora* F. Muell. フトモモ科

夏に小さな白い涼しげな花が密集して咲き、長い蕊をもつ花姿が奇麗です。

植物園のフォークダンス広場にあります。

オーストラリアに自生する植物で、種小名の *citriodora* は、葉を破ったり砕いたりするときに、レモンの香りがすることからつけられたものです。



こう かん 温室後館の 建て替えに向けて



温室後館

重要文化財温室前館^{ぜんかん}に対して、その北側にあるサンギャラリー、中南米温室、ハワイアン温室、水性植物温室、サガロ温室を合わせて温室後館といいます。古いものでは築66年が経過しいろいろな課題がでてきたため、この度温室後館の建て替えが決まりました。これまでの小さい温室が複数ある形態から、1つの大きな温室へと生まれかわります。温室後館は建て替えに向けた準備作業のため令和7年5月13日から閉館しています。何年もかかる大工事ですので、リニューアルオープン^{リニューアルオープン}の時期は未定ですが、新しい温室後館を楽しみにしてください。後館閉館中も温室前館はご覧いただくことができます。

◆移植に向けた準備を進めています。

温室後館では、長年植えられていた木の移植に向けた作業(根回し)を令和6年秋から進めています。今回はその一部を紹介します。

植物は地中で広く根を張って水分や養分を吸収したり、自分の体を支えたりしていますが、主に水分や養分を吸収しているのは根の先の方にある細い根です。

根回しは、移植の1～2年前に掘り上げる予定の根の大きさにあらかじめ根を切って、切り口から新しい細い根を出させておく作業で、移植後の活着を促します。

太い根は残しつつも細い根を発生させるために根の皮を剥ぐ環状剥皮^{は かんじょうはくひ}という手法も取り入れています。



【ゴバンノアシの根回し】



樹木の周りを掘ると
根が多数伸びています。



3本残して根に
環状剥皮をしました。

動物たちをそっとささえる

東山動植物園

Higashiyama ZOO & BOTANICAL GARDENS

応援定期預金



名古屋銀行では、「いのちつなぐパートナー」として毎年、動物たちのえさ代等にお役立いただく寄付を実施しています

抽選で
あたる!!
PRESENT



名古屋銀行
オリジナルツアー

10グループ(1グループ最大5名さま)



東山動植物園
オリジナルグッズ

50名さま



●8月15日と2月15日を基準日として、東山動植物園応援定期預金に10万円以上の残高があるお客さまを対象に抽選を実施しています。※窓口でのみお申し込みいただけます(東京支店、大阪支店、インターネット支店、ATM、ローンセンター、各プラザを除く)
※賞品は選べません※A賞・B賞の内容は、予告なく変更・中止する場合があります

名古屋銀行は
東山動植物園を
応援しています



名古屋銀行



名古屋銀行は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



コアラ

KOALA

栄養価の低いユーカリが主食。

一日の約20時間を寝て過ごす。

2本の足で立ち上がって
パンザイしているのは
威嚇をしているとき。



RED
PANDA



ニシゴリラ
WESTERN
GORILLA

じつはおとなしく、
性格は慎重派。

SUMATRAN
ORANGUTAN

木の上で暮らす動物の中で
一番大きく、両手を広げると
2mを超えることも。



スマトラオランウータン



スマトラ
SUMATRAN
TIGER

ネコ科としては珍しく水を嫌わず
泳ぐこともあり、木に登ることもある。

読者の声 ~71号アンケートより~

動物の説明がとても参考になりました。

この前、初めて
ヤマアラシを見ました。
丸くなっている姿がいやされます。



子供達と一緒にわくわく
楽しめる場所で
うれしいです。



タロウに会いに行ってきました。
もう3回目です。
いつ行ってもかわいいです。



いつも楽しく利用させていただいてます。
蛇の抜け殻の展示、ヒヤヒヤしながら見ました。
インドシナウォータードラゴンが美しく好きです。



マヤがプールに
入っているところが
見れてかわいかったです。



大変なお仕事ごろう様です。
動物や草木の命を
守って下さい。



全ての生きものがずっと
元気に過ごせるようこれからも
ぜひ頑張ってください!

動植物の魅力が
最大限に引き出され
いつ行っても楽しめます。

とても楽しい施設です。
とても満足しています。
動植物園大好きです。

毎号、新しい事が
のっていて
興味深く読んでいます。



ひがしやま 72 号のクイズの答え

Q 5000年前に世界で初めてといわれる
紙はどこでつくられたでしょうか。



- ① インド
- ② モロッコ
- ③ エジプト

A 正解は
③
エジプト
でした。

東山動植物園 ＊北園＊

大観覧車

名古屋の街を
みわたそう



遊園地

ジェットコースター

風を切って
走る!



●営業時間10:00～16:50(のりもの券の発売は16:40まで) 営業時間を変更する場合があります。

★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金	★アトラクション	利用料金
☆ミラーハウス	120円	☆モノレール列車	240円	☆大観覧車	360円	☆くるくるキリン	240円
☆ふしぎたんけんの館	240円	☆フラワーストーム	360円	☆ハニービー	240円	☆スロープシューター	360円
☆メリーゴーランド	240円	☆くまさんコースター	240円	☆ビックリハウス	240円	☆フライングイーグル	360円
☆ティーカップ	240円	☆コアラ列車	240円	☆ニューバイキング	360円	☆ジェットコースター	360円
						☆レッドバロン	360円

*1Day/パスポート・お得なチケット及びアトラクションの利用制限等、詳しくはホームページをご覧くださいURL:<http://www.higasiyama.jp/>

Café North Garden

カフェ ノース ガーデン



shop North Garden

ショップ ノース ガーデン



●動物ソフト3種類



●コアラカレー



●オリジナルコモドオオトカゲグッズ



●ジオラマ克蘭チチョコ

裏表紙/ハンゲショウ 半夏生
Saururuschinensis (Lour.) Ball.

半夏生(夏至から11日目)の頃、葉が白くなり目に留まる植物。白くなった葉のわきから細い花の穂が出る。花には花びらがなく、昆虫を呼ぶ派手さに欠けるため、上部の葉が白くなり花びらの役割を代行しているという。花よりも、緑と白の混ざった葉が鑑賞され、茶花としても用いられる。
(文/大橋)

ひがしやま
73号 2025 夏

発行所/公益財団法人 東山公園協会
〒464-0803 名古屋市千種区田代町字瓶杵1-62
TEL 052-782-2111(内線340)

協力/名古屋市東山総合公園
発行日/令和7年6月28日



ハンゲショウ

H I G A S H I Y A M A

ひがしやま 73

名古屋市東山動植物園情報誌



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS

